

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名	地域による介護予防活動への支援					所管	福祉部 介護予防・地域支援課	
	行政計画	事業NO.	168	計画事業名	介護予防の推進	事業の開始・終了年度		
事務事業の概要	長期総合計画体系	[基本目標] Ⅲ-1. 健康づくりと、自立生活を支える基盤づくり					[事業開始] 平成13年度	
		[小 柱] (4)高齢者の地域での包括的な支援の仕組みづくり					[終了予定] - 年度	
		[施策] ②介護予防・生活支援サービスの充実						
根拠法令等	法令(義務)	[法令等名]	介護保険法					
事業対象	概ね65歳以上の高齢者及び介護予防に関心のある区民							
事業目的	ころばぬ先の健康体操サポーターの養成及び身近な場所に住民主体の通いの場を創出・充実させることで、住民主体の介護予防の取組みを広げるための地域づくりを行う。							
事業内容	1. ころばぬ先の健康体操サポーター養成 ・ころばぬ先の健康体操を広めるためのサポーター養成 ・サポーター活動内容: 区主催の体操教室への協力、自主活動 2. 住民主体の通いの場づくり ・高齢者の身近な地域で自主的に活動できる場の創出や促進を行い、“住民主体の通いの場”立ち上げを支援する。 ※平成28年度は国のモデル自治体として事業実施							
委託の有無	一部委託	委託内容		ころばぬ先の健康体操サポーターユニフォーム作成				
補助金の有無	国・都							
事務事業の実績	種別	指標の名称	(単位)	目標値 (30年度)	26年度	27年度	28年度	
	活動指標	ころばぬ先の健康体操サポーター登録者数	人	56	33	37	51	
	成果指標	ころばぬ先の健康体操サポーターによる指導人数	人	8,064	7,715	8,305	7,336	
	決算額 (単位:千円)				185	245	281	
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			(18,448)	(18,205)	(7,758)	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			(616)	(671)	(803)	
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			(60)	(90)	(76)	
		総経費			(19,124)	(18,966)	(8,637)	
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			(0)	(0)	(0)	
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			(676)	(666)	(769)	
一般財源(区負担額)			(18,448)	(18,300)	(7,868)			
前回評価から改善した事項	住民主体の介護予防の取組みが拡大することを目指し、住民主体の通いの場づくりを国のモデル自治体として実施した結果、通いの場が2グループ立ち上がった。							
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	4	将来の後期高齢者の増加に伴い、早いうちから介護予防に関心を持ち自主的に取組むためのきっかけづくりが必要である。そのために、地域の身近な場所で介護予防活動が展開されている場を増やしていくことは重要である。					
	効率性	3	事業実施にあたり、多くの区民の協力を得ながら、区民主体の介護予防活動を広く地域に展開しており、効率的である。					
	手段の適切性	4	区民と共に取り組む介護予防事業は、地域における互助の力を伸ばしており、適切な手段で実施できている。					
目的達成度	4	ころばぬ先の健康体操サポーター登録者数が増え、目的達成できている。通いの場についても、モデル地区を選定した取組みを行ったことにより2グループが立ち上がった。						
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
地域での介護予防活動がより広がるよう、ころばぬ先の健康体操サポーター養成といった地域住民との協働による事業展開や通いの場での区民の主体的な介護予防活動につながる仕組みづくりを引き続き実施していく。						維持		